

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	市民映画会	市民に文化芸術の親しむ機会を提供することを目的としている。	貴井北分館学習室で偶数月の原則第三土曜日に実施している。(年6回)	6/15(土) 午前10時と午後2時からの一日2回上映	—	各回40人 (先着順)	6月の市民映画会は「ひとよ」を上映
	市民講座「鑑真和上がもたらした仏教の教えと美術」	苦難の末、唐から日本にやって来た鑑真和上について、学んでもらうことを目的とする。	鑑真和上の人物像や奈良に唐招提寺等を建立したことについて、解説して行く。	6/28(金) 午後2時から4時	眞田尊光さん(川村学園女子大学学長 教授)	30人 (多数抽選)	
	成人学校「小金井産の野菜を学ぼう」	小金井産の野菜をより身近に美味しく感じられる知識を習得し、実際に農園も訪問することで、野菜作りに関する施設や農地の現状についても学ぶ。	前半は公民館で、小金井産の野菜や市内農家について知識を深める。後半はわくわく都民農園を訪問、実際に野菜が育つ様子や園内施設も見学します。	6/14(金) 午前10時から正午	松嶋あおいさん(小金井市食育推進委員、都市農地活用保全アドバイザー)	20人 (多数抽選)	
貴井南分館	高齢者学級「けやき学級」	「生きがいある毎日のために」をテーマに共に学び、行動し、生きがいを見出すこと。また、班行動等により楽しく仲間づくりを進め、交流を図る。	5月から11月にかけ長期に17回色々なジャンルの座学に加え、バス移動での野外学習も行う。	5/22～11/13(8月を除く)水曜日の午前10時～正午※野外学習は午後5時頃帰着予定	山田有策さん(東京学芸大学名誉教授)他	24人 (多数抽選)	
	市民講座「今日から始める子育てに活かす アンガーマネジメント」	アンガーマネジメントを知ることコミュニケーションの様々な場面で、自分に沸き立つ怒りへの関わり方を学習する。	夏休み前に知っていればきっと役立つアンガーマネジメント。実践しやすいグループワークで学ぶ。	7/6(土) 午前10時～正午	安藤生奈(アンガーマネジメントコンサルタント)	20人 (申込順)	
東分館	成人学校「ひがし赤ちゃんCafe」	第一子が1歳未満の子どもをもつ保護者を対象とした学びの場の提供と、地域の仲間づくりを目的とする。	乳児とその親と一緒に参加する講座	6/27(木)、 7/18(木)、 9/12(木)、 9/28(土)、 10/10(木)、 10/24(木)、 11/14(木) いずれも午前10時から11時30分まで	野村泉(栄養士) ほか	8組 (申込順)	
	利用団体のつどい「第37回東センターまつり」	東分館の利用団体が日頃の活動成果を発表する機会を提供することを目的とする。	7/6にポッチャ体験イベントを企画し、まつり開催の広がりや高揚を目指している。	7/6(土) 7/7(日)	—	—	
	成人学校「親子わくわく体験～東京国立博物館のお話と見学会～」	東京国立博物館は、日本でもっとも伝統ある博物館である。小学生と保護者を対象に、文化財を守り伝えることの意義や、目に見えない部分でのサポートを知ること、新たな視点が生まれる機会となることを目的とする。	子どもたちに、宝の山ともいえる東京国立博物館を案内し知的好奇心を高める。	7/13(土) 7/14(日) いずれも午前10時から正午まで	和田浩(東京国立博物館学芸研究部保存修復課長)	30人 (多数抽選)	

緑分館	青年教育事業「生活日本語教室」	日本語の読み書きや日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが市民生活に必要な日常会話の学習を援助することを基本とし、教室内で交流を図るとともに、日本文化を理解してもらうことを目的とする。	(1)外国人学習者のレベルに合わせた、少人数による指導 (2)外国人学習者に日本の生活文化を紹介するとともに、日本の年中行事を行うことで日本の習慣を知ってもらう。 (3)外国人学習者の教室への参加意欲向上のため、各種行事を企画、実施	4/6(土)～3/29(土) 午前10時30分～正午 ただし、夏休み期間や年末年始、年度末等については適宜日程を変更。	生活日本語教室ボランティアスタッフ	約40人 (市内在住・在学・在勤の中学生以上の外国人の方)	費用は無料。入会、退会は自由。
	公民館・図書館連携事業「みどり子ども司書要請講座2024～めざせ！キッズ・ライブラリアン～」	子ども達が司書の知識や技術を習得し、そのノウハウを図書館や学校で生かしながら、自身の読書への広がり、また、友達や家族、地域の人たちに読書の楽しさや素晴らしさを広める子どもの読書推進リーダーを養成する機会を提供することを通して、子どもの読書活動の推進を支援することを目的とする。	文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」で「子ども司書」が明記されるなど、読書推進の取り組みの1つとして	7/20(土)、22(月)、24(水)、26(金)、27(土) 午前10時～正午	本間あずさ(空想製本屋主宰)、 図書館緑分室職員	8人 (申込順) 市内在住・在学の小学3年生～中学生	
貫井北分館	市民講座 地域福祉のための講座「ぬくいきた認知症サポーター講座」	介護家族の生活を地域で支える活動へつなげる。	認知症の当事者や家族の介護等をしている介護者に寄り添えるサポーターを養成。	6/10、17、7/1 いずれも月曜日 午前10時～正午	高橋美樹(小金井にし地域包括支援センター)ほか	20人 (申込順)	500円 (茶菓代)
	成人学校 子ども・子育て支援「音楽に合わせて親子で仲良しベビーリトミック」	音楽を通じて参加者間で交流や親睦を深める。	6か月～2歳半前後の子を持つ家庭の保護者が、乳児・幼児と共にリラックスした雰囲気の中で受講。	6/27、7/4 いずれも木曜日 午前10時～10時50分(乳児) 午前11時～11時50分(幼児)	立川美歌(リトミック講師)	乳児15組 幼児10組 (多数抽選)	
	成人学校 健康づくり講座「はじめてのアーティフィシャルフラワーアレンジメント」	脳の活性化を図りながら、参加者間で交流を深める。	楽しみながらの物づくり。	5/29(水) 午前10時～正午	吉田七奈子(フラワーデザイナー)	12人 (多数抽選)	2,000円 (材料費)
	図書館・公民館連携事業「『死』と『生』を絵本で語り合うデスカフェ」	死生観(生きること、死ぬことについての考え方や行動に向き合う)についてカジュアルに語り合う。	超高齢社会・多死社会を迎えて、死が身近な日常となる社会になりつつある。死を題材とした絵本読書会。	5/12(日) 午前10時～午後0時30分	小口千英(看護師)ほか	14人 (申込順)	